

1. 委託プロジェクト研究課題の継続の適否に関する所見

- ・中間時の目標は達成しており順調に進捗していることから、本研究を継続することは妥当である。

2. 今後検討を要する事項に関する所見

- ・病害虫が出たのかという診断だけではなく、その広がりを把握できるような方策を検討されたい。
- ・現場への導入を進めるに当たっては、まずは地域の指導的な立場の方に利用していただくなど、普及しやすいような方策を検討されたい。また、農家が導入した場合の経済的なメリットを示すことを検討されたい。
- ・アウトカム目標について、もう少し挑戦的な目標とすることを期待する。
- ・今後、AIを活用し病害虫の発生前に予測する病害虫発生予察の技術開発など、次のステップについて検討することを期待する。